| | | |
|---|---|---|
| 学力向上 | 豊かな<br>人間性の育成 | 健やかな<br>身体の育成 |
| **不登校児童<br>生徒支援** | インクルーシブ<br>教育 | 食育の推進 |
| 学校・家庭・<br>地域連携 | その他 | |

# 大山崎町

**事業名**

## 不登校児童生徒等支援相談事業

### 事業の経過・背景・課題

町立小中学校で、不登校児童生徒等の相談案件が増加しており、適応指導教室や学校での教室外での居場所づくりにどう繋げていくのかが課題となっている。

また、相談待機者を解消し、不登校児童生徒に寄り添った対応を行うためにも、スクールカウンセラーの配置拡充の強い要望が学校現場から出ている。

### 取組内容

交付実績額：　537　千円

・町立小中学校において、増加する個々の相談支援に対応する体制を構築し、
不登校の未然防止や不登校となった児童生徒の学校復帰を含めた適切な支援を実施

### 事業の成果・今後の展望等

町立小中学校の児童生徒、保護者、教職員のスクールカウンセラーへの需要は高まっている中、専門家による柔軟な相談体制を構築することで、不登校の未然防止や不登校となった児童生徒の学校復帰を含めた適切な支援に繋げることができた。

不登校児童生徒の出現率は単純に改善するものではなく、今後も増加することが想定される。特に、不登校の未然防止には、本人だけでなく保護者の支援が欠かせないため、今後も多様な相談内容のニーズに応える観点から、スクールカウンセラーの配置拡充等更なる取組みを進める。

**問い合わせ先**　大山崎町教育委員会学校教育課（075-956-2101）

| | | |
|---|---|---|
| 学力向上 | 豊かな<br>人間性の育成 | 健やかな<br>身体の育成 |
| 不登校児童<br>生徒支援 | インクルーシブ<br>教育 | 食育の推進 |
| 学校・家庭・<br>地域連携 | **その他** | |

# 大山崎町

**事業名**

## 発達相談等充実事業

### 事業の経過・背景・課題

町立小中学校に在籍する教員で発達相談や知能検査ＷＩＳＣ-ＩＶを実施できる人材が、1名しかいないため、新規相談時及び特別支援学級に在籍する児童生徒に対して、実施できる回数に制約があり、実態に即した学校現場での対応が出来ず、検査の待機児童が出ている。

これを解消するために、学校現場や保護者からは町単独での有資格者の確保の強い要望があがっている。

### 取組内容

交付実績額：　145　千円

・町立小中学校に在籍する児童生徒が必要とする発達検査・発達相談の実施に向け、
新たに有資格者を確保し、これまで検査に要した期間の短縮を図ることで、早期に
児童生徒一人一人に応じた適切な就学支援や教育的支援につなげる

〔ＷＩＳＣ-ＩＶ（ウィスク・フォー）とは〕
５歳０か月から16歳11か月の子どもを対象とし、世界的に広く利用されている代表的な知能検査のひとつ

### 事業の成果・今後の展望等

大山崎町立小・中学校が必要とする発達検査を実施し、その検査結果を保護者と学校が共通理解することにより、児童生徒の就学や教育的支援の推進を図ることができた。

来年度は年間を通して実施する予定のため、今年度以上の発達検査数が予想される。今年度の発達検査実施状況を振り返り、さらに保護者・学校・発達検査員の意思疎通を図るなど、児童生徒にとってより適切な就学支援を目指す。

**問い合わせ先**　大山崎町教育委員会学校教育課（075-956-2101）